

シンポジウム

考古天文学と大和の景観

古代人たちは天体の運行に大きな関心を寄せた。それが生活の様々な場面で、羅針盤となったからである。地球という天体上で生きるからこそ生まれる人の営みを、考古天文学という新しい視覚で切り取ってみたい。

パネラー

北條 芳隆

東海大学教授・奈良女子大学客員教授

平原から纏向へ ― 日の出暦の移設 ―

白川 美冬

東海大学大学院

埋葬施設と太陽 ― 朝日遺跡を中心に ―

コメンテーター

西谷地 晴美 奈良女子大学教授

2022.

6.18 (土)

場所：けいはんなプラザ交流室
「天の川+PLUS」(ラボ棟北側 11F)

要申込 (定員 50 名、先着順)

参加費無料

時間：13:30 ~ 16:00

※You Tube ライブ (「奈良女子大学けいはんな
公開講座」チャンネル) による同時配信
アーカイブは 6 月 22 日 (水) 17 時まで
※You Tube は申込不要

会場参加申込は
こちらから ⇒



問合せ先

奈良女けいはんな
narajo.keihanna@gmail.com

(QR コードが読み取れない方はこちらのアドレスに
氏名・連絡先をご送信ください。)